

これからも

今を生きる！ 地域で生きる！

地域キャンペーンにご協力をお願いします

ノーマライゼーションの理念のもと、様々な制度、社会基盤の整備が進んできました。しかし、障害が重度の人の地域生活に目を向けると、いまだに社会基盤や支援は不足しています。多くの重度障害者が、本人のがんばりや、たくさんのがまん、そして家族の精いっぱいの支えによって、ぎりぎりの生活を送っています。一方で、ホームヘルパーの支援や、グループホームなどで自立生活を送ってきた障害者も、障害が重くなり、あるいは高齢になるにつれて、制度上の支援では足りなくなり、地域で暮らし続けることへの不安がつります。さらに、今多くの障害者が入所施設や病院での暮らしを余儀なくされています。それらの仲間を地域に呼び戻さないといけません。



地域での暮らしを望み、自分自身のかけがえのない人生を今、生きているたくさんの障害者がいます。これからもずっと地域で生きていきたいと願っています。

社会福祉法人自立支援協会では、南部障害者解放センター、堺・自立をすすめる障害者連絡会をはじめ、地域の協力団体、関係者、障害当事者団体と共に「今を生きる！これからも地域で生きる！」をテーマに、多くの障害者の思いに寄り添い、貢献していくことをめざし、賛同、支援を広げるキャンペーンに取り組みます。みなさまのご支援ご協力をお願いします。

社会福祉法人自立支援協会
南部障害者解放センター
堺・自立をすすめる障害者連絡会

重度障害者の地域の暮らしづくりをすすめるために
以下の事業に取り組みます

■生活介護事業所の拡大移転（2カ所）

- 南部交流センターの拡大移転 堺市堺区(浅香山地域)
- たまごハウスの拡大移転 堺市中区(深井地域)

それぞれ、現在の定員10人の事業所を20人の事業所に拡大します。（2カ所で40人）

- ・障害者が主体となり当事者の仲間づくりをすすめる日中活動の場です。
- ・日中の活動、生活支援と共に、ニーズの高い入浴支援を実施します。
- ・交流活動、余暇活動、地域の方との交流などのプログラムを実施します。



■ヘルパー派遣事業所の移転 ※たまごハウスの2階に設置

- ・生活支援の現場を担うヘルパーの支援スキルを向上するための研修、ケース会議の充実をめざします。
- ・支援に関わるヘルパーが長く働き続けられるよう職場環境を整備します。

■新規ケアホームの開設

重度障害者も安心して暮らせるよう夜間スタッフを常駐で配置するケアホームとします。 定員 4~5人
※公営住宅利用をめどに準備しています

南部交流センター、たまごハウスの紹介

●南部交流センター

1986年、南部障害者解放センターが「作業所」で日中活動をスタートして21年がたちました。その間、南部では3回の移転を経て、活動スペースを拡大し、集うメンバーも広がり、現在は「生活介護事業所 南部交流センター」として活動しています。

2000年、南部では堺の地域団体(ティセンターサライ、ユウの家、ナイスワーク)との共同事業として、社会福祉法人自立支援協会を設立し、当時、任意団体では運営が認められなかった身体障害者福祉ホーム、障害者ヘルパー派遣事業、知的障害者グループホームをスタートしました。現在は南部障害者解放センターとして地域運動を開催しながら、南部交流センターの事業運営については、この社会福祉法人自立支援協会を運営主体として取り組んでいます。

※南部障害者解放センターでは並行してNPO法人自立生活センターマイロードを運営主体として「相談支援事業」、「自立ホームクローバー」「かおりハウス」、「地域活動支援センター・リング・リング」を運営しています。

●たまごハウス

堺・自立をすすめる障害者連絡会を母体に、堺市百舌鳥に1998年に、小規模作業所として設立した障害者の日中活動の場(2010年4月から生活介護事業所に移行)「たまごハウス」です。現在12名の障害者が登録し様々な活動を行っています。

現在のたまごハウスは木造アパートの2戸分の中でつなげて活動していますが、全て車イス利用者なので、手狭になり、安心・安全に活動しにくい環境になってきています。そこでもっと広(ひろ)くバリアフリーの場所に大移転をめざしています。

※堺・自立をすすめる障害者連絡会では、並行してNPO法人自立フロンティアズを運営主体として「ケアホームぴあハウス」を運営しています。

新規事業の実現のため、多くのみなさんの ご協力をよろしくお願ひします！

①建設資金カンパのご協力

1500万円を目指し募っています

※寄附金控除(個人)、損金算入(法人)の対象になります

②キャンペーングッズの購入、販売拡大

ロゴ入りボールペンと障害者メンバーのイラスト入りクリアファイル(2枚)



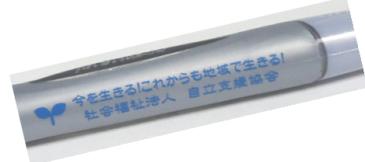
セット価格 600円



三菱UNI製ボールペン ジェットストリーム

③応援する会(後援会)への加入

法人運営を継続的に支えて頂くようお願いします



※お手数をおかけしない「口座自動振替」のしくみもあります

④支援の輪を広げるキャンペーンにご協力を！

キャンペーンリーフレットの配布、キャンペーングッズの販売など周囲の方々への紹介、支援の輪を広げてください！

「今を生きる！ これからも 地域で生きる！」キャンペーン

○社会福祉法人自立支援協会

〒590-0013 堺市堺区東雲西町4-7-6

電話 072-282-4300 FAX 072-282-4789

jiritu-shien@triton.ocn.ne.jp ホームページ <http://jiritu-shien.com/>

○南部障害者解放センター(南部交流センター)

電話 072-238-6541 メールアドレス info@yururito.org

○堺・自立をすすめる障害者連絡会 電話&FAX 072-244-8161